



06-005(3)
Haitu1a)

東都名所二覽

Haitu1a)

307

ちりへ江戸橋や題く大江戸
の勝地を誇りよき草紙あり
いふやうなは義あること
きくやうなは義あること
きくやうなは義あること
きくやうなは義あること
きくやうなは義あること
きくやうなは義あること
きくやうなは義あること
きくやうなは義あること

梅屋鋪

龜長命

七

19

新

うに
あひ
ぬ

おのこ

外山元盛

43

其代目は

ふえ福

たりせの

三

梅香



碎禮人

卷之八

卷之七

五福

20

くろく

三

三

思過書

去

梅丘所托

なま

とてふ

その



三圍

せ月ね度

ちりちの浪よて
きつれやをも
き居のりさへえぬ
もつり

松谷棟成

たやめが
みだれ粉も
まの雪を
そのもめぐや
うさきさきより



イ字市
土師傳

牛つら山

白き

おれハ

きは目法

花のさき

さき

ちゆさ

横川島石丸

待れ山

さき

さき

さき

初はたのしき



王子

皇服堂微師

ねんき
まのしんくし
つんくまてま
天の王子の
はたさめく

青草菴主人

おんき
きんく
きんく
きんく
きんく
山の橋上



仁義堂道守

おんき
きんく
きんく
きんく
きんく
土の橋上

飛川亭島九

おんき
きんく
きんく
きんく
きんく
土の橋上



飛鳥山

信羽亭藏主

竹園

子子や

飛鳥山

ひつりた

美園人

あす山

たき

うき



巴曲亭

飛鳥山

日

元

元

元

元

元

元

元

元

元



日本橋

東田舎丁雅

さーこしも
便なうせん
まわりの
小ぼんたう
あちちと

胡翁菴三笑

不丹山と
くちゆき
日中橋
あちちと
江戸の中



南枝堂告

初ふと
雪いもひとも
小判を
いびつてん
春こんと

重宝堂の位

なまれ
富士も
初松
ねたう
日本橋



亀井戸天神

茅草菴秋風

井田

ちとせ成

ふりて笑る花

つゝかたの

亀井戸の

智恵菴有氏

花あさハ

うしろの

後かきや

なぐさ四神の

亀井戸の

孫夫越方

けいふ

うしろの

孫夫の

孫夫の

孫夫

東山生羽良

孫夫

孫夫

孫夫

孫夫

孫夫

孫夫

孫夫



隅田川

平家寺
花人

紙の丸を
そ他の糸と
あてさる
中すく川

甘ん寺
す満喜

熱したる
荷の味あ
すく川
後極の口



櫻下堂書展

味園の

川京

不血の

ひばり

す時

三尺竜二巻

隅田川

すん

あち

都

ワ

と

有



商國

五川志

春

子

1

卷一

23

了神

校の用

蓮志滿人

是乃

中

卷之七

三

5

携

義永特

一四七

下

16
4

卷八

五

3

三

望色華嚴人

37.

11

2

卷之六

和

10

10

RISDM 06-005-3 v_11

山王祭

夏子唐文

とこやう
時代は朝
くさくさ
くさくさ
くさくさ
山王祭

町石浦人

小利口
柳子さ
ふんねん
ふんねん
ふんねん
ふんねん



